

# 久留米大学 バイオ統計センター 公開セミナー

対面形式 & WEB(LIVE)配信

## 前原 一満

(九州大学 生体防御医学研究所附属  
トランスオミクス医学研究センター・助教)

## 「生命現象を理解するための オミクスデータ解析技法」

主要生物のゲノム解読が完了したいま、生命科学は、ゲノムにコードされた情報の「使われ方」の解明に注力している。数万に及ぶ遺伝子の発現量を網羅的に測定するためのRNA-seq、タンパク質の全ゲノム上の分布を知るためのChIP-seqなど、研究のニーズに応じ、様々な対象の全ゲノムレベル測定技術が次々と生み出されてきた。そうしたオミクス計測技術の発展に伴い、大規模な生物データをいかに要約し人間の理解しやすい形に落とし込むか、といった課題に挑む情報解析技術の開発も勢いを増している。本セミナーでは、オミクスデータ解析の基礎的な事項、および独自の観点から、当分野で役立てられている代表的な統計・情報科学の技法についてのトピックを紹介したい。さらに、現在私たちの研究チームで独自に開発している単一細胞レベルの計測技術と、ベクトル場のアナロジーを利用した離散的ホッジ分解による細胞系譜解析の取り組みについて議論したい。

2020年10月8日(木) 18:00 – 19:30

久留米大学バイオ統計センターコンピュータ室 (医学部 B棟7階)

**申込方法** (対面形式とWEB配信) 対面形式へのお申込み不要

**WEB配信申込方法** : 下記メールアドレスへ、件名「10/8公開セミナー受講希望」、メール内容に氏名、所属、職名をご記入の上、前日までにお申し込みください。お申込みメール返信でWEB配信URLをお送りします。

**注意** : 配信はZOOMで行います。入室の際ZOOM表示名はお申込み氏名(漢字、ひらがな、カタカナ、ローマ字)と同一にしてください。お申込み者と確認できない場合、受講をご遠慮いただきます。

WEB配信お申込み  
お問い合わせ

久留米大学バイオ統計センター公開セミナー係  
✉ [biostat\\_seminar@med.kurume-u.ac.jp](mailto:biostat_seminar@med.kurume-u.ac.jp)